

2023 年度産研報告会

奥村 由香¹ 福井 宥平²¹計測班 情報・広報係 ²工作班 装置開発係

開催日程

日 時: 令和 5 年 4 月 25 日～令和 5 年 5 月 31 日

場 所: CLE によるオンライン実施

概 要

産業科学研究所では、新任の教職員・学生を含む産研構成員と、インキュベーション棟の入居者の安全意識の向上と環境改善のためを目的とし、技術室が中心となり安全講習会を開催している。本講習会では、ガスボンベや液体窒素、工具の扱い方からネットワーク接続のルールなど、所内で研究活動を行う上で一般的に必要とされる知識の習得を目標としている。

今年度は CLE という大阪大学が提供するオンラインによる授業支援システムで実施した。この CLE のオンデマンド授業で、受講動画、および小テストを用意した。これにより受講生は場所や時間に縛られないため、受講生の意志で好きな環境で講習会を受講できる。またテストを導入することで、進捗状況、理解度を把握することができるようになった。参加者は 62 名だった。

プログラム

■ 阪大の安全衛生管理	丹羽 郁夫(大阪大学 安全衛生管理部)
■ 研究に関する諸注意	髙原 綱吉(技術室)
■ 産研ネットワーク利用上の注意事項と薬品登録	相原 千尋(技術室)
■ ガスの安全な取り扱いと登録	村上 洋輔(技術室)
■ 電気の取り扱い	福井 宥平(技術室)
■ 工作機械・工具を安全に使用するために	松下 雄貴(技術室)
■ 産研の防災管理について	大西 政義(技術室)

所感

オンデマンド授業によって、受講者のタイミングで授業を受けられ、スケジュール管理がしやすくなるを考える。また小テストを用意することで、授業内容の理解度を把握、フィードバックの提供が行えた。一方で質問への即時対応ができないのが課題のひとつである。また初めて CLE は初めて使用するシステムだったため、操作方法を覚えたり、マニュアル作成が必要であったが、次回以降にもいくつかのコンテンツが再利用できるため、運営側としても業務の効率化ができたと思う。

